

2027 年度

学 生 募 集 要 項

〔社会人選抜〕

理工学部 数学物理学科
情報科学科
生物科学科
化学生命理工学科
地球環境防災学科

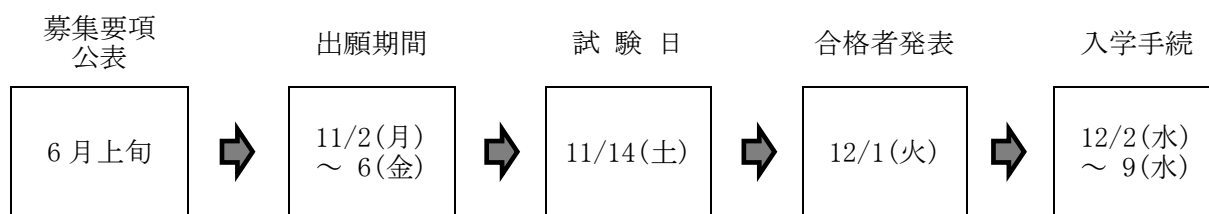


高 知 大 学

目 次

◎ 「アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）」及び 「入学者選抜方法と評価する能力」	1
1 実施する学部（学科）及び募集人員	3
2 出願資格	3
3 個別の入学資格審査	3
4 出願期間	4
5 入学検定料	4
6 出願手続	5
7 障害等のある者の出願	6
8 受験票の発送	7
9 選抜方法及び試験実施期日・時間並びに試験場	8
10 受験上の注意事項	8
11 合格者発表と選抜結果の通知	9
12 入学手続	9
13 不合格者の国公立大学への出願	10
14 個人情報の取扱い	11
試験場案内	12
入試情報	裏表紙

理工学部



◎「アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)」及び「入学者選抜方法と評価する能力」

高知大学のアドミッション・ポリシーは、学部・学科(コース)ごとに、「養成する人物像」、「求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準」及び「入学者選抜方法と評価する能力」を示しています。

なお、「入学者選抜方法と評価する能力」では、選抜ごとの「選抜方法と評価する能力の対応表」を示します。表にある◎、○は、当該能力の重要度又はそれを評価する比重・目安を示しています(◎は必須・最重要項目、○は必要・重点項目)。なお、◎、○は配点の内訳とは直接関係はありません。

また、「主体性・多様性・協働性」は、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を示します。

なお、養成する人物像で記載されている「○○学」の具体的な内容については、各学部のホームページ等を参照してください。

理工学部

■数学物理学科

【養成する人物像】

数学物理学科は、「数学や物理学の専門的知識の修得を通じて理学の発展・活用に寄与し、またグローバル化する社会の中で自ら課題を発見し解決する能力を身に付けることで社会に貢献できる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 高等学校卒業程度の教科学習に関する知識を有する。特に、専門的知識を習得するために必要な事項として、数学あるいは理科についての内容を十分に理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 筋道を立てて物事をとらえることができる。
2. 知識・技能を活用して自ら課題を見出し、その解決に向けた探求心が旺盛である。
3. 自分が理解している事柄をわかりやすく説明することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 問題に対し、自ら考えて解法を導くことができる。
2. 課題解決に向け、多様な人々と協力する意志を持っている。

関心・意欲

1. 数や図形、自然の現象等に関連する数学的な事柄に関心があり、理解を深めたり課題を解決したりする意欲がある。あるいは、自然の現象や法則に関心があり、実験等を通じて理解を深めたり課題を解決したりする意欲がある。
2. 基礎理学として数学又は物理学を学ぶ意欲がある。
3. 数学又は物理学を核として学びつつ、他の分野にも知見を広める意欲がある。
4. 科学と社会のあり方、科学と倫理のあり方について関心がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接	○	◎	○	◎

■情報科学科

【養成する人物像】

情報科学科では、情報科学、情報工学の「計算システム科学」「ソフトウェア科学」「数理情報学」分野に関する知識及び情報処理能力を涵養し、その学習を通して論理的思考力を身に付け、さらには高度情報化社会で活躍できる人材を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 理工学を学ぶにあたって必要となる数学・理科・英語の基礎的事項に関して、高等学校卒業程度の知識があり理解している。
2. 情報科学の専門知識を修得するために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の教科学習に関する事項の知識と理解及び技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 知識・技能を活用して自ら課題を見出し、その解決に向けた探求心が旺盛である。
2. 物事の考え方や判断基準を科学的・論理的にとらえることが得意である。
3. 自分が理解している事柄をわかりやすく説明することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 主体的に学習に取り組む習慣が身についている。
2. さまざまな考え方を持つ人とコミュニケーションを取り、良好な協働ができる。

関心・意欲

1. コンピュータや情報通信技術、アルゴリズムやプログラミング等に関心がある。
2. 情報科学の広範な学問分野を学び、高度情報化社会で活躍する意欲がある。
3. 情報科学を核として学びつつ、数学や物理学にも知見を広める意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接	○	◎	○	○

■生物科学科

【養成する人物像】

生物科学科は、「地球生態系から分子レベルの現象を扱う生物科学(分類学、生態学、古生物学、比較生化学、細胞生物学、生理学、分子進化学の諸分野)についての専門的知識と野外調査・室内実験の技術を修得し、生物及び生物圏の在り方をさまざまな視点から理解し、生物多様性の保全や自然環境教育などを通じて広く社会に貢献できる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 理学を修得するために必要となる数学・理科・英語の基礎的事項に関して、高等学校卒業程度の知識を有する。
2. 生物科学の専門知識を修得するために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識があり理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 知識・技能を活用して自ら課題を見出し、その解決に向けた探求心が旺盛である。

2. 物事の考え方や判断基準を科学的・論理的にとらえることが得意である。
3. 自分が理解している事柄をわかりやすく説明することができる。
4. 事実を客観的にとらえ、合理的な思考により判断できる。

主体性・多様性・協働性

1. 科学に関する活動等で自然に親しみ、多様な人々と社会の課題解決に取り組むことができる。
2. 実験や演習等に積極的に取り組むことができる。

関心・意欲

1. 生物科学のさまざまな分野に興味・関心がある。
2. 自然法則や科学者・科学技術者の守るべき倫理、あるいは応用的な科学を学ぶことに興味・関心がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接	◎	○	◎	○
志願理由書			○	○

■化学生命理工学科

【養成する人物像】

化学生命理工学科では、化学反応の仕組み、物質の性質や機能、細胞でおこる生命現象の仕組みを分子や原子レベルで理解するための基礎的な知識と技術を身につけます。それらを土台として、化学と生命科学分野の基礎科学研究及び環境、エネルギー、材料科学、ナノテクノロジー、バイオテクノロジー等に関連する応用研究に取り組むことで、社会で生じるさまざまな問題の解決へとつながる革新的な発見や発展に貢献できる研究者・技術者を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 理工学を学ぶために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識を有する。
2. 化学や生命科学の専門知識を修得するために必要となる理科・数学・英語の基礎的事項に関して、高等学校卒業程度の知識・技能を身につけ、理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 知識・技能を活用して自ら問題点を見出し、原因の探求、解決に向けた課題設定ができる。
2. 自然現象や身近な現象を科学的に考えることができる。
3. 物事を筋道立てて考えたり、明確な基準や理由をもって判断したりすることが得意である。
4. 自分が理解している事柄を他者にわかりやすく説明することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 自己の向上及び自身が関わるさまざまな活動の活性化のために、自ら学び、行動できる。
2. 持続可能な社会を実現するためのさまざまな課題に目を向け、化学や生命科学の領域から主体的に課題に取り組むことができる。
3. 多様な人々と協働して、学んだり、さまざまな課題に取り組んだりすることができる。

関心・意欲

1. 科学が好きで、特に化学反応や生命現象に強い関心がある。
2. 化学や生命科学の分野で、新たな法則や原理を発見したり、新たな技術、材料等を開発したりする意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接	○	◎	○	○

■地球環境防災学科

【養成する人物像】

地球環境防災学科では、地球を作っている物質の特性、自然現象や災害が起こる仕組み、災害から命や暮らしを守る方法について教育・研究を行い、自然共生型社会の構築・発展に貢献できる人材を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 理工学を学ぶにあたって必要となる数学・理科・英語の基礎的事項に関して、高等学校卒業程度の知識を有する。
2. 地球の成り立ち、自然現象の発生機構、防災の専門知識を修得するために必要な基礎的事項を理解している。
3. 実験や実習等に積極的に取り組むための知識や技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 知識・技能を活用して自ら課題を見出し、その解決に向けた探求心が旺盛である。
2. 物事の考え方や判断基準を科学的・論理的にとらえることが得意である。
3. 自分が理解している事柄をわかりやすく説明することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 自然法則や科学者・技術者の守るべき倫理、あるいは応用的な科学を主体的に学ぶことができる。
2. 科学に関する活動等で自然に親しみ、多様な人々と社会の課題解決に取り組むことができる。

関心・意欲

1. 自然との共生や国土の望ましい姿を模索・創造するための広い視野と柔軟な思考力を身に付ける意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接	○	◎	○	◎

1 実施する学部(学科)及び募集人員

学 部	学 科	募集人員
理 工 学 部	数学物理学科	1 人
	情報科学科	1 人
	生物科学科	1 人
	化学生命理工学科	1 人
	地球環境防災学科	1 人

(注) ・入学後の教育は、原則として他選抜により入学した者と同様に行います。
・募集人員に欠員が生じた場合は、本選抜以降実施される入学者選抜試験で欠員分を補充します。

2 出願資格

2027年3月31日現在満23歳以上であり、5年以上の社会人の経験を有する者で、次のいずれかに該当する者。

ただし、定時制・夜間・通信制以外の学校の在学期間は、社会人の経験期間に含めません。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 文部科学大臣の指定した者又は2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- (4) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）又は2027年3月31日までに合格見込みの者
- (5) 旧制諸学校の卒業生又は中途退学者で、文部科学大臣の定めるところにより、大学入学資格を有する者
- (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者（「入学資格審査実施要項」に基づく。）

3 個別の入学資格審査

本学へ学校教育法施行規則第150条第7号（大学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者）により出願する場合は「個別の入学資格審査」を行いますので高知大学学務部入試課にお問合せください。

(1) 審査の方法等

申請者から提出される書類（本学所定の用紙等）により、高知大学入試企画実施機構会議において審査します。

(2) 申請期間及び問合せ先

申 請 期 間： 2026年6月30日（火）から8月28日（金）（必着）まで
問 合 せ 先： 780-8520 高知市曙町二丁目5番1号
高知大学学務部入試課（TEL 088-844-8153）

4 出願期間

2026年11月2日（月）から11月6日（金）17時まで（必着）

※出願に必要な書類の受付は郵送のみです。（持参では受け付けません。）

（注）郵便事情を十分考慮のうえ、期間内に到着するように特定記録・速達郵便で発送してください。
なお、期間前に到着したものは、受付初日に処理します。

5 入学検定料

17,000円

郵便局・ゆうちょ銀行で指定の用紙を使用し、以下の口座に17,000円を払い込んでください。払込手数料はご負担願います。

受取人口座名義：高知大学

指定金融機関：ゆうちょ銀行 振替口座

口座記号番号：01610-5-129391

※振替払込請求書兼受領証の原本は本人控えとして保管してください。

払込用紙のご依頼人及び出願者の住所氏名欄は、出願者本人の住所氏名を記入してください。また、通信欄に選抜名称（社会人選抜）及び出願する学部・学科、出願者名を記載してください。

受付局日附印の押印された「振替払込請求書兼受領証」のコピーを本要項添付の入学検定料払込証明書用紙の貼付欄に貼ってください。

この振替払込請求書兼受領証で入学検定料納入の確認をしますので、必ず郵便局・ゆうちょ銀行で受付局日附印を押印してもらったもののコピーを忘れずに貼ってください。（郵便局窓口での振替受付時間は平日の9時から16時です。また、ゆうちょ銀行窓口での振替受付時間は各店舗によって異なりますのでご注意ください。）

（注）納入した入学検定料は、出願受付後においてはいかなる理由があっても返還しません。

大規模災害により被災し、入学検定料免除を希望される方は、必ず出願期間前に学務部入試課（088-844-8153）まで連絡し、状況を伝えてください。その際に手続方法をお伝えします。

◀ 入学検定料免除に関する詳細はこちら → <https://www.kochi-u.ac.jp/shinsai/> ▶

6 出願手続

(1) 出願書類

書 類	注 意 事 項
入学願書	受験生サイトよりダウンロードして作成。
受験票、写真票、座席票	
志願理由書	受験生サイトよりダウンロードして作成。
推薦書	受験生サイトよりダウンロードして作成。
調査書	<p>文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成したもの。</p> <p>ただし、廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合には、卒業証明書、成績通信簿その他入学志願者が提出できる書類をもってこれに代えることができます。また、本人が被災等により上記の書類をも整えられない場合は、出身学校を所管する教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこれに関する証明書を提出してください。</p> <p>なお、大学入学資格検定試験及び高等学校卒業程度認定試験合格者(合格見込み者を含む。)は、合格成績証明書(合格見込み者は合格見込証明書)を提出してください。</p>
履歴書・職歴等証明書	市販の履歴書用紙(写真不要)に、過去5年間以上の職歴及び社会人としての経験を明記し、それらを証明する文書を添付してください。
入学検定料払込証明書	<p>17,000 円</p> <p>受験生サイトよりダウンロードした入学検定料払込証明書用紙の貼付欄に「振替払込請求書兼受領証」(郵便局・ゆうちょ銀行で受付局日附印を押印してもらったもの)のコピーを貼ってください。</p>
住所票	受験生サイトよりダウンロードして作成。
受験票送付用封筒	表に住所・氏名を記入し、410 円分の切手を貼付した長形 3 号(23.5cm×12cm)の封筒。

(2) 出願書類提出上の注意

- ① 出願書類の志願者の氏名には通称、略字等を使用せず、必ず戸籍簿どおりに記入してください。
- ② 出願書類のうち、一つでも不備のある場合には、受け付けません。
- ③ 出願書類受付後の書類の返還及び記載事項の変更は認めません。
- ④ 入学手続完了後においても、提出書類に事実と相違する記載を確認した場合は、入学を取り消します。
- ⑤ 教育職員免許状の取得について
 いわゆる「子ども性暴力防止法」が2026年12月25日に施行されることに伴い、教育実習等を履修する際には特定性犯罪前科の有無の確認が求められることがあります。
 特定性犯罪前科がある場合、教育実習等を履修することができず、教育職員免許状を取得できません。

(3) 出願方法

出願書類を一括し、角形 2 号の封筒に入れて、受験生サイトよりダウンロードした「提出書類郵送あて名書き用紙」に必要な事項を記入のうえ、封筒に全面のり付けして出願期間最終日の 17 時までに届くよう、必ず郵便局の窓口で**特定記録・速達郵便**により発送してください。

7 障害等のある者の出願

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮及び修学上の支援を必要とする場合は、出願に先立ち、以下の方法により本学と事前相談を行うことが可能です。なお、相談内容によっては、対応に時間を要する場合や対応できない場合もありますので、出願前のできるだけ早い時期に相談してください。

修学支援の方法や内容は、障害の種類や修学環境等によって異なってきますが、少なくともどのような支援が必要になるかを把握しておくことで、入学後の対応をスムーズに進めることができます。本学では、障害学生の修学支援対応の準備時間はできるだけ多くあった方がよいとの観点から、出願前のできるだけ早い時期に、修学上の支援についてもご相談いただくことを推奨しています。

(1) 事前相談の時期

2026年10月2日(金)まで

※相談期間は、出願期間前になっています。出願を検討中の方は、必ずこの期日までに申請してください。

※試験日直前のケガ等で上記期限以降に受験上の配慮事由が生じた場合や、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には期限以降でもご相談ください。

(2) 事前相談の方法

受験上の配慮・修学上の支援に関する事前相談の手順は、以下の①～⑤に従って進めてください。

※日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合についても、試験における配慮の必要上、必ず事前相談してください。

① 電話もしくはメールによる相談

具体的に本学の受験を考える前の段階でも、受験上の配慮については「(3)の①」の連絡先で、修学上の支援については「(3)の②」に記載のインクルージョン支援推進室で、随時、電話・メール等による相談を受け付けています。

② 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」等の必要書類について

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮を必要とする場合や、入学後、修学上の支援を希望する場合は、①による相談のうえ、本学で対応可能な措置や申請にあたり、以下の書類を準備してください。

- ・本学所定の「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」
- ・医師の診断書（可能な限り発行後3か月以内のもの）
- ・身体障害者手帳の写し（取得者のみ）

上記必要書類一式を「(1) 事前相談の時期」までのできるだけ早い時期までに取り揃え、「(3)の①」の連絡先まで提出してください。

※ 本学所定の様式は、高知大学受験生サイト (<https://nyusi.kochi-u.ac.jp/nyushi/hairyo>) より、ダウンロード及び印刷をしてご使用ください。（重複した障害や様式に明確にあてはまらない障害のある方は、障害等の状況を伝えやすい申請書様式を利用してください。）

診断書は、原則として原本をご提出ください。ただし、原本の提出が難しい場合はご相談ください。

提出書類一式は、ご自身にてコピーを取ることをお勧めします。

③ 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」への文書による回答

「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」をご提出いただくことにより、本学での対応について具体的な検討を開始します。進路選択の参考になるよう、出願時までに配慮・支援の内容を検討し、入試課から文書によって回答を発送します。内容によっては、出願時までに回答できない場合や、必ずしも希望内容の全てに対応できない場合もありますので、ご了承ください。

④ 必要に応じて個別面談

必要に応じて、本学において志願者又はその立場を代弁できる出身学校関係者等と直接面談を行います。

⑤ その他

「相談の期限」（(1) 事前相談の時期 参照）以降に、受験上の配慮を要する理由が生じた場合は、期限以降でも「(3)の①」の連絡先へご相談ください。また、受験後に修学上の支援に

ついて相談したいなどの場合には、「(3)の②」に記載のインクルージョン支援推進室までご相談ください。修学上の支援が必要かどうかの意思確認を行い、必要であればその内容を一緒に考えますので、できるだけ早く連絡することを推奨します。

(3) 連絡先

① 高知大学学務部入試課 〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号
TEL 088-844-8153 FAX 088-844-8147

② インクルージョン支援推進室に関する情報ならびに本学の障害者支援について
高知大学学び創造センター 学生支援部門インクルージョン支援推進室
〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号
TEL 088-888-8037
E-mail shugakushien@kochi-u.ac.jp
URL: https://www.kochi-u.ac.jp/facilities/gakusei-shien/preuniversity_students/resources.html

(参考)

※ 受験上の配慮の例

- ・自家用車での入構、駐車場の使用
- ・別室受験
- ・試験室をトイレ又は障害者用トイレの近くに設定
- ・座席を最前列、最後列、出入り口付近に設定
- ・介助者の試験室付近までの同伴、介助者控室の準備
- ・試験時間の延長
- ・車椅子、松葉杖の使用
- ・車椅子用機の準備
- ・補聴器の使用
- ・注意事項等の文書による伝達
- ・拡大鏡の使用
- ・問題冊子、解答用紙の拡大

※ 修学上の支援の例 (全ての支援を確約するものではありません)

(これまでに行った支援の例)

- ・欠席時の代替課題
- ・授業内支援 (ICレコーダー使用・指示内容視覚化・資料配付・途中退室許可)
- ・教室環境 (換気、教室変更)
- ・移動支援 (別移動手段)
- ・試験の別室受験・支援機器利用許可
- ・スケジュール管理サポート
- ・段差にスロープ設置
- ・教室に近い場所に送迎車の駐車スペース確保

(想定される支援の例)

- ・書類提出における介助者代筆許可
- ・聴覚障害等のある学生へのノートテイクなどの情報保障
- ・視覚障害のある学生への電子ファイルや点字・拡大資料提供
- ・リスニングが難しい学生についての他の形態の授業代替
- ・教育実習、病棟実習等の実習授業における実習施設の事前見学
- ・授業、講習、行事等での休憩の許可、休憩時間の延長許可

8 受験票の発送

受験票は、受付終了後2026年11月9日(月)以降に発送します。

なお、2026年11月12日(木)を経過しても「受験票」が到着しない場合は、学務部入試課に電話で照会してください。〔TEL 088-844-8153〕

9 選抜方法及び試験実施期日・時間並びに試験場

(1) 選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テストを課さず、口頭試問を含む面接（200点）及び出願書類を総合して判定します。

口頭試問を含む面接は個人面接の方法で行い、複数の採点者が、知識・技能と思考力、表現力、協働性、教科の基礎知識などを総合的に評価します。面接時間はおよそ20分です。

なお、口頭試問を含む面接の科目は次のとおりです。

学 科	科 目	備 考
数学物理学科	数学、物理、化学から1つを選択	口頭試問を含む面接を通して、多面的・総合的に評価します。 志願理由書、推薦書、調査書は参考資料とします。
情報科学科	情報	志願理由書、推薦書、調査書は口頭試問を含む面接の資料とします。
生物科学科	生物、地学から1つを選択	志願理由書を除く他の出願書類は口頭試問を含む面接の資料とします。
化学生命理工学科	化学、生物から1つを選択	志願理由書、推薦書、調査書、履歴書・職歴等証明書は口頭試問を含む面接の資料とします。
地球環境防災学科	物理、化学、地学から1つを選択	志願理由書、推薦書、調査書、履歴書・職歴等証明書は口頭試問を含む面接の資料とします。

(2) 試験実施期日・時間及び試験場

2026年11月14日（土）に高知大学朝倉キャンパス理工学部（高知市曙町二丁目5番1号）において行います。

10 受験上の注意事項

(1) 試験場への集合等

- ① 受験者は、受験票送付時に同封された「お知らせ」に記載している集合時刻までに集合場所に入室してください。
- ② 追試験は実施しませんので、天候等により交通機関に影響が予想される場合は早めに移動してください。

(2) 携行品

- ① 「**本学受験票**」は必ず持参してください。
- ② 黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判断しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）
- ③ ①、②以外の携行品は、指定の場所に置いてください。（コート等は着用のままでよい。）
- ④ 試験室での温度調整は、各自衣服等でしてください。

- ⑤ 携帯電話等の音の出る電子機器類は、試験室に入る前に電源を切っかばん等に入れ、身につけないでください。

(3) 受験票

- ① 本学受験票を紛失した者は、学務部入試課〔TEL 088-844-8153〕に連絡して、指示を受けてください。
- ② 試験当日に受験票を忘れた者は、受験票再交付場所（当日の掲示に注意）で所定の手続きを行い、受験してください。

(4) 遅刻者

口頭試問を含む面接は定められた集合時刻に遅れると受験することができません。

(5) その他

- ① 試験が終了するまでは退室できません。
- ② 試験中、発病等で一時休養を希望するとき、又はトイレ等で席を立ちたいときは、手を挙げて、監督者の指示に従ってください。
- ③ 許可された物品以外のものを机に出している場合、若しくは身につけることのできないものを身につけている場合は不正行為として扱う場合があります。
- ④ 監督者の指示に従わないとき、又は不正行為をしたとき、若しくはしようとしたときは、失格とします。不正行為を行った場合は警察に被害届を出す場合があります。
- ⑤ 試験期間中、自動車の構内乗り入れ及び駐車は禁止します。

11 合格者発表と選抜結果の通知

① 合格者の発表

2026年12月1日（火）10時（予定）

本学ホームページ「受験生サイト」に受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書と入学手続書類を発表と同時に特定封筒郵便（レターパックライト）で送付します。

ホームページで合格者発表を行います。情報提供サービスの一環として行うものです。必ず合格通知書をもって確認してください。

高知大学受験生サイト：<https://nyusi.kochi-u.ac.jp/>

掲載日時：2026年12月1日（火）10時（予定）

- ② 電話等による問合せには一切応じません。

12 入学手続

入学手続は、次のとおりですが、詳細については合格者に別途通知します。

(1) 入学手続期間

2026年12月2日（水）から12月9日（水）17時まで（必着）

※ 郵送のみ（持参では受け付けません。）

（注）入学手続期間後に到着した場合は、受理しません。郵便事情を十分考慮のうえ、期間内に到着するように特定記録・速達郵便で発送してください。

なお、期間内に入学手続を完了しなかった場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

(2) 入学手続書類の送付先

高知大学学務部入試課 (〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号)

(3) 入学手続書類

入学手続書類は、合格通知書とともに送付しますが、それ以外に用意するものは、次のとおりです。

- ① 卒業証明書又はこれに代わるもの・・・・・・1通【出願時に提出している者は不要】
- ② 写 真・・・・・・2枚(4cm×3cm・私服で撮影したカラー写真)

(4) 入学手続時等に要する経費

入学料 282,000円

○ 注意事項

- 1) 入学料は入学手続時に納付してください。
- 2) 授業料は、第1学期分は5月中、第2学期分は11月中に本学指定の金融機関からの口座引き落としとなります。(1学期分267,900円(年額535,800円))
- 3) 入学料の減免(留学生を除く)又は徴収猶予を希望する者は、合格者に送付する入学者の手引に従って手続を行ってください。

授業料についても減免制度及び徴収猶予制度があります。

当該制度の申請者は、本学が指示するまでは入学料・授業料を納付しないでください。

日本学生支援機構給付奨学金に申請予定の者又は採用者で入学料納付後に入学料及び授業料減免の手続を行う者は、本学が指示する手続期間内に申請を行ってください。

(問合せ先：高知大学学務部学生支援課経済支援係 (TEL 088-844-8146))

- 4) 納入した入学料は、返還しません。ただし、次に該当する場合は当該入学料相当額もしくは免除相当額を返還します。
 - ・入学料を納付した者が、入学手続を完了しなかった場合
 - ・入学料を納付した者が、納付後申請した減免制度により全額もしくは一部免除となった場合
- 5) **入学料減免及び徴収猶予の申請者が、本学の入学手続きを完了した後に入学を辞退する場合は、直ちに入学料を納入しなければなりません。**
- 6) 入学料及び授業料について改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

(5) 注意事項

- ① 合格者は、本学の他の個別試験等を受験しても、その合格者とはなりません。
- ② 手続期間内に入学手続を完了しない者は、辞退者として取り扱います。

13 不合格者の国公立大学への出願

不合格となった場合に備え、大学入学共通テストを受験している者は、本学を含めた国公立大学が実施する一般選抜等に出願することができます。

(一般選抜の出願期間は、2027年1月25日(月)～2月3日(水))

(注) 本学に出願する場合は、2026年10月末に公表予定の「2027年度高知大学学生募集要項(一般選抜)」で確認してください。

14 個人情報の取扱い

「個人情報の保護に関する法律」に基づき、本学入学者選抜に用いた個人情報については、入学手続、入学者選抜・修学等に係る調査・研究等及び修学等に係る用途にのみ使用し、他の目的に利用、又は提供することはありません。

また、入学手続者に限り、入学後の修学に係る学生サービス及び卒業後のコミュニティ醸成のために、合格者本人の同意を得たうえで、提出のあった「住所票」を理工学部同窓会・後援会に提供することをご了承願います。

試験場案内

試験場：高知大学朝倉キャンパス（高知市曙町二丁目5番1号）

〔交通アクセス〕

① JRで来られる方へ

JR朝倉駅 徒歩(約5分).....▶ 高知大学(朝倉キャンパス)

JR 高知駅 路面電車(とさでん交通、以下、省略)「高知駅前」電停で乗車(約5分)、
「はりまや橋」電停で下車、以下の①・②・③へ乗り換え

② 航空機で来られる方へ

空港連絡バス 「高知龍馬空港」で乗車(約30分)、「はりまや橋」で下車、以下の①・②・③へ乗り換え

【乗り換え】高知市内中心部より

①路面電車 「朝倉(高知大学前)」・「いの」行きに乗車(「鏡川橋」経由)(約30分)、
「はりまや橋」電停 「朝倉(高知大学前)」下車.....▶

②とさでん交通バス 「高岡」・「天王ニュータウン」(いずれも朝倉駅経由)方面行きに乗車(約25分)、
「朝倉(高知大学前)」下車.....▶

③県交北部交通バス 「長沢」・「土居」(いずれも朝倉駅経由)方面行きに乗車(約25分)、
「朝倉(高知大学前)」下車.....▶

高知大学(朝倉キャンパス)

※発着時刻・料金は、時刻表などでご確認ください。

各キャンパス案内図



